



< 研究テーマ > 「質の高い授業の創造」 ～ 児童・生徒の「学びに向かう力」を育む授業づくり ～

< 研究の柱 > I 授業改善・教科指導力の向上 ～ 一人ひとりの主体性を育てる授業づくり ～  
II 道徳教育の推進 ～ 人間としてよりよく生きるための道徳性の育成 ～

### 研究組織

大井町学びづくり研究会

【大井小】～子どもが自ら問いをもち、  
学び合い、深め合う授業をめざして～

【相和小】～子ども一人ひとりが問いを持ち、学び合い、  
深める授業“相和ブランド”の確立をめざして～

【上大井小】～学び合い、  
「できた」喜びを実感できる授業～

【湘光中】  
～聴いて、考えて、つなげる授業づくり～

☆ 各校に招聘した講師紹介 ☆

授業改善アドバイザー：三浦 修一 氏 東京家政大学：石田 淳一 氏  
帝京平成大学：矢作 信行 氏 昭和女子大学：高木 くみ子 氏

### 研究の概要

< 町学びづくり研究会事業 >

学びづくり研究推進委員会 小中連携研究会 ICT活用授業改善研修会

- |   |   |  |
|---|---|--|
| <input type="checkbox"/> 各校実践の共有と研究の方向性の検討        | <input type="checkbox"/> 指導方法の共有と学びの系統性の共通理解  | <input type="checkbox"/> モデル授業を基にしたICT機器の効果的な活用方法の共有 |
| <input type="checkbox"/> 全国学力・学習状況調査の分析と活用についての検討 | <input type="checkbox"/> 外国語指導の滑らかな接続に向けた情報共有 | <input type="checkbox"/> 支援員と連携してICT機器活用研修会を実施       |

【講師を招聘した授業研究会】  
○「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善と授業研究会の工夫  
○「考え、議論する道徳」の追究

【全国学力・学習状況調査の分析】  
○小中の実態を共有して連携した指導  
○実態に応じた指導計画の検討  
○学び合いによる授業づくり

#### < 主な取組み >

【児童・生徒と取組む授業づくり】  
○生徒カンファレンスの実施  
○児童インタビューの実施  
○児童・生徒の声をいかした研究協議

【ICT機器活用の推進】  
○学校間でのオンライン交流会  
○端末の活用方法や活用場面の共有を通じた小中の滑らかな接続

< まとめ >

小中連携の観点から、指導方法やICT活用などの取組みを共有し、各校での授業実践につなげることができた。また、児童・生徒と取組む「授業づくり」に一定の定着がみられ、子どもたちを主体とする授業改善に向けて教職員の意識向上につながっている。今後も、児童・生徒の「学びに向かう力」を育成していくために、子どもたちの実態から「主体的・対話的で深い学び」の視点にたった授業改善に努めるとともに、ICT端末の効果的な活用についてさらに深めていきたい。